



鈴谷小だより

令和2年度 第6号

さいたま市立鈴谷小学校 ☎852-5675

鈴谷小Webページアドレス <http://suzuya-e.saitama-city.ed.jp/>

「心」をはぐくむ

校長 大森 恵美子

今日は9月1日。2学期が始まって2週間が過ぎました。暑い日が続いていますが、地域の皆様、保護者の皆様はお元気でいらっしゃいますか。子どもたちは、ランドセルを背負い手さげ袋をもって、暑い中、登校してきます。登校時は、暑さの中で元気がない顔も、多くの子は少しすると元気な笑顔になります。下校時も暑い日が多いですが、朝より明らかに元気な子どもたち。「おはようございます」と比べものにならないくらい「さようなら」の声は明るく力強いです。子どもって本当にすごい！ 私たち教職員は、そんな子どもたちから、日々、元気をもらっています。

さて、職員玄関の隣の花壇には、「ひまわりのおか」という名前がついていることをご存知ですか。東日本大震災で津波の被害にあった石巻市立大川小学校の児童のお母さんが、あの日に子どもたちが目指した丘にヒマワリの種を植えたそうです。そこに咲いたヒマワリを広げることで、津波被害と各地で起こる災害を風化させず心に残していき、子どもたちに、思いやりのある優しい心をはぐくんでほしい、という願いが込められているとのこと。さいたま市内では、与野東中学校を中心として中央区の小・中学校12校をはじめ数校が、その種を譲り受け、種をまき、花が咲いて種を取り、翌年種をまき、また花が咲いて種を取り・・・各校、毎年毎年大事に育てています。鈴谷小の「ひまわりのおか」でも、今年も黄色いきれいなヒマワリの花が咲いています。太陽に連れて回る日回りから名付けられ、漢字は中国語の「向日葵」がそのまま当てられたそうです。ビタミンカラーと言われ見ただけで元気になりそうな濃い黄色の花びらで、形も太陽に似ているヒマワリの花が、私は大好きです。



8月20日に藤井聡太棋士が史上最年少で2冠を取ったというニュースが話題になりました。将棋にあまり興味のない私ですら、藤井棋士（この時は「棋聖」と呼ばれていました）の活躍ぶりには関心がありました。彼は、平成28年に史上最年少の14歳2か月でプロ入りを果たし、そのまま29連勝という公式戦最多連勝記録を樹立。その後、将棋界の多くの記録を更新し、今年の7月16日の棋聖戦において、史上最年少となる17歳11か月で「棋聖」を獲得しました。初タイトルだったそうです。そして、立て続けに、その後の8月20日の王位戦で「王位」を獲得。「最年少2冠」、「最年少八段昇段」を果たしたそうです。何十年も破られていなかった記録です。このことがどんなに凄いことか！ 彼は、自粛生活を送っていた時に相当量の研究をしていたそうです。棋聖戦の対局が新型コロナウイルスの影響で延期を余儀なくされましたが、逆手に取り、着々と力を付けていったわけです。「棋聖」獲得後の記者会見で、「トップ棋士の方と対戦する機会を得られ、課題を見つけられた。特に中盤の指し回しは成長できた」と自身の成長について回答し、「好きなことに全力で取り組むことを大切にしてほしい」と子どもたちへのメッセージとして呼び掛けたそうです。また、色紙には「探究」と書かれていました。似ている言葉に「探求」がありますが、彼は「探究」と記したのです。探求の意味は「探し求める」ことで、探究の意味は「見極める・研究」です。存在している答えを探すのではなく、新たに答えを作り上げていくために全力を尽くす、そんな印象を受けました。まだ18歳にも満たないのに、藤井王位・棋聖の言葉にはなんと重みがあるのでしょうか。確かに天才なのでしょうが、探究心をもって突き詰めたご本人の言葉には、魂を感じます。

熱中症対策とコロナ対策の中、運動会の練習が始まりました。運動会の練習はもちろん、日々の授業においても、思いやりのある優しい心と、より高みを求める飽くなき探究心がはぐくまれることを期待しています。地域の皆様、保護者の皆様、2学期も鈴谷小の子どもたちのために、何卒、お力添えをよろしくお願いいたします。また、くれぐれもご自身と大切なご家族の体調に十分留意されてお過ごしください。

9月 September 長月

日	曜	学校行事等	下校予定時刻	
			1年	2年
1	火	教育実習 (8/31~9/18 6年3組) SC SSW	14:45	15:30
2	水	発育測定 (1年・2年) 小学校英語トライアル (6年) SSW	14:45	14:45
3	木	発育測定 (3年・4年・なかよし) 避難訓練 (竜巻対応) クラブ活動	14:45	14:45
4	金	尿検査 (2次) クラブ活動 (今年度初めてのクラブ活動です) SSW	14:45	14:45
5	土	土曜授業日② 特別日課 4時間 (給食なし)	12:15	12:15
6	日			
7	月	SSW	14:45	14:45
8	火	SSW	14:45	15:30
9	水	SSW	14:45	14:45
10	木	通常日課 5時間 内科検診 (1年・5年男子) SSW	14:45	14:45
11	金	防犯の日 教育相談日 SSW	14:45	14:45
12	土			
13	日			
14	月		14:45	14:45
15	火	SC SSW	14:45	15:30
16	水	内科検診 (2年・4年・6年・なかよし)	14:45	14:45
17	木	通常日課 5時間 内科検診 (3年・5年女子)	14:45	14:45
18	金		14:45	14:45
19	土			
20	日			
21	月	敬老の日		
22	火	秋分の日		
23	水	SSW	14:45	14:45
24	木	通常日課 5時間 運動会前日準備 SSW	14:45	14:45
25	金	特別日課 4時間 (給食なし) 運動会 SSW	12:15	12:15
26	土			
27	日			
28	月	運動会予備日① (通常日課)	14:45	14:45
29	火	運動会予備日② (通常日課) 生活朝会	14:45	15:30
30	水		14:45	14:45
10月				
1	木	委員会活動 (6年写真撮影)	14:45	14:45
2	金		14:45	14:45
3	土			
4	日			
5	月		14:45	14:45
6	火	児童朝会 (図書) お話給食 SSW	14:45	15:30
7	水		14:45	14:45
8	木	クラブ活動 放課後チャレンジスクール SSW	14:45	14:45
9	金	防犯の日 SSW	14:45	14:45

SC スクールカウンセラー来校日 SSW スクールソーシャルワーカー来校日
 ※毎週月曜日や特別日課等のときは、下校時に児童が密の状態になるのを避けるため学年ごとに下校時刻をずらす分散下校を行っています。そのため標記の時刻から前後に5分程度ずれる場合がありますので、ご承知おきください。

◇「いのちの支え合い」を学ぶ授業について

「SOSの出し方に関する教育～自殺予防教育～」の一環として、今年度から全学年で『いのちの支え合い』を学ぶ授業を行います。

学年	題材名	学習内容
1年	困ったときは言ってみよう	困ったときの助けの求め方
2年	困っている友達の声の力になろう	困っている友達への声のかけ方
3年	いやな気持ちを伝えよう	嫌だと感じたときの対処の仕方
4年	友達の助けになろう	悩んでいる友達の助け方
5年	悩みと上手につき合おう	自分が悩んだときの相談の仕方【養護教諭とのTT】
6年	友達のよい相談相手になろう	友達からの相談の乗り方【さわやか相談員とのTT】

授業の中で「教えてください」「助けてください」「相談に乗ってください」など、SOSを出すことのできる態度やスキルを育成します。
 御家庭でも、いざという時のサインを見逃さないよう、お子さんとの会話を大切にしてください。

チャレンジスクール参加児童募集について

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、チャレンジスクールの開催が10月からとなりました。そこで、例年4月に行っていたチャレンジスクール参加募集を9月に行うこととなりました。
 詳しくは、後日配付される案内をご覧ください。

「学校の新しい生活様式」について

8月17日(月)に、教育委員会より最新版が出されました。これに従い、2学期の教育活動を行っていきます。1学期から変更する点もいくつかありますが、御理解いただきますよう、お願いします。

○日常生活について(一例)

- ・体育館での体育学習を再開します。教員が窓や扉を全開にして十分な換気を行います。
- ・クラブ活動を開始します。体の接触を避け、密にならないよう活動内容を工夫して行います。

詳しくは、さいたま市のウェブページにPDFファイルが掲載されていますので、ご覧ください。

https://www.city.saitama.jp/003/002/016/p072394_d/fil/manual-kyouikukatudou.pdf

土曜授業日、給食なしの日について

・3学期の土曜授業は、3回あります。

1月9日、2月6日、3月6日です。

・年間5回の「給食なし」の日は、次の通りです。

月日	日課	下校時刻
9月25日(金)	特別日課 4時間	12:15
10月26日(月)	特別日課 4時間	12:15
11月12日(木)	通常日課 3時間	11:40
11月20日(金)	特別日課 4時間	12:15
2月22日(月)	特別日課 4時間	12:15



2学期始業式もテレビで行いました。

暑い中、がんばって登下校しました。ボランティアの皆さん、ありがとうございます。



先生がつくった大きなシャボン玉！